

亀山市一般廃棄物処理基本計画に関する実績等報告書(平成29年度)

(生活文化部 環境課)

■計画の基本情報

計画期間	H 29 ~ H 32 年度
位置付け	本計画は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項に基づき策定するものであり、第2次亀山市総合計画前期基本計画との関連は、基本施策「低炭素・循環型社会の構築」に関わるものである。
目的・概要	法や条例の目的である「生活環境の保全及び公衆衛生の向上」を確保するため、一般廃棄物の適正な処理と減量化、再生利用の推進を図ることを目的とし、今後の本市の一般廃棄物処理に関する基本的事項を示すものである。
計画の骨格	<pre> graph LR subgraph "Waste Management Basic Plan" A[ごみ処理基本計画] --> B[清掃・リサイクルを取り巻く現状と課題] A --> C[基本的な考え方と目標] B --> D["・人口及び産業の動向 ・ごみ処理の現状 ・現計画の総括 ・将来の予測と主な課題"] C --> E["・基本理念 ・基本方針 ・計画目標 ・目標達成に必要なごみ減量化・資源化の原単位 ・ごみ排出抑制のための方策 ・分別収集するごみの区分と種類 ・排出抑制と資源化施策後のごみ排出量と資源化量 ・排出抑制と資源化施策後のごみ排出原単位と資源化率 ・ごみの適正処理及びこれを実施する者に関する基本的事項 ・ごみ処理施設の整備に関する基本的事項"] end subgraph "Sewerage Basic Plan" F[生活排水処理基本計画] --> G[生活排水処理事業を取り巻く現状と課題] F --> H[基本的な考え方と将来予測] G --> I["・生活排水処理の現状 ・収集・運搬の現状 ・処理の現状"] H --> J["・基本方針 ・処理の主体及び体制 ・今後の予測"] end </pre>

■ 成果指標

成果指標名		単位	現状値	目標値	実績値 (H29)
1	ごみ排出量(家庭系ごみ)	g/ 人・日	722	685	716
2	ごみ排出量(事業系ごみ)	g/ 人・日	243	207	273
3	リサイクル率	%	37.0	42.0	33.0
4	生活排水処理率	%	78.2	84.0	82.5
5					

■ 計画の実績等

取組実績	<p>生ごみの水切り徹底などごみ減量のための啓発を広報で行った。また、一層のごみ減量化を図るため、協働事業「みんなで減らそう食品ロス」について、平成30年度から本格的に取り組みができるよう協働事業パートナーと作業を進めた。</p> <p>また、ごみダイエットサポーターと協働して、現在、行政回収していない「雑がみ」の排出見込量を試算するなど、新たな資源ごみの行政回収へ向けた検討を行った。</p> <p>公共下水道本町南部処理分区他3処理分区について供用を開始するなど、事業計画に基づいた生活排水処理施設の整備を行った。</p>
成果	<p>家庭系ごみ1人1日当たりの排出量は、前年度より、微増し716グラムとなり、事業系ごみは、料金改定後、一時的に減少したが、前年度比で11グラム増の273グラムとなり増加に転じている。また、リサイクル率については、紙類は、店頭回収の普及により約100トンの減少、コンポストは、刈り草コンポスト化センターの民間移譲に向けた環境整備工事の施工に伴い、堆肥化処理を休止したことで、約380トンの減少となり、リサイクル率の低下に繋がった。しかし、一方では、市民、市民団体と協働して、ごみ減量化、リサイクルの推進に向け取り組む機会を設けることができた。</p> <p>また、生活排水処理については、本町南部処理分区他3処理分区の供用開始や農業集落排水区地域内における接続などにより、生活排水処理率82.5%と前年度比で2.1ポイント上昇した。</p>
総合計画推進への寄与度	<p>ごみ減量化の啓発を行うとともに、市民・市民団体と協働し、ごみ減量化、リサイクルの推進に取り組む機会を設けることはできたが、目標達成に進展させることはできなかった。</p> <p>生活排水処理率は、毎年上昇しており、本年度も昨年度比で2.1ポイント上昇し、生活排水処理対策の推進に寄与できた。</p>

反省点・課題	<p>新たなごみ減量施策や資源ごみの行政回収について検討する必要がある。</p> <p>生活排水処理については、経済的、効率的な処理方式を選択し、生活排水処理施設の整備を進める必要がある。</p>
--------	--

今後の方向性	<p>「雑がみ」等、新たな資源ごみとして行政回収するための取組みを進め、「食品ロスの削減」、事業者に向けたごみ減量化、資源化の啓発を積極的に行う。</p> <p>生活排水処理施設整備を計画的、効率的に進め、整備された地域において、下水道への接続率の向上を目指す。</p>
--------	---